



夢チューブ「信長花火」打ち上げプロジェクト クラウドファンディングで100万円以上の資金調達

毎年7月の最終土曜日に岐阜市で開催されている「全国選抜長良川中日花火大会」。今年は台風の影響で日程が延期となったが、去る8月25日、無事に終わることができた。

多くの市民に親しまれている花火大会だが、収支としては赤字続き。そこで、中日新聞のクラウドファンディングサイト「夢チューブ」を活用した企画を岐阜支社として立案、広く市民、読者から資金を募ることとなった。

支援募集にあたり、岐阜が誇る戦国のヒーロー織田信長公をテーマにした「信長花火」を打ち上げる費用を集めたい、というストーリーを立てた。協力していただいた方へのリターン（返礼品）には、花火観覧席入場券のほか、当日来場できない方でも協力できるよう、市内企業・団体に無償提供いただいた岐阜の特産物、各種チケット等を準備。また、ここだけでしか入手できないグッズとして、中日ドラゴンズの人気キャラクター「ドアラ」とコラボしたオリジナルTシャツを製作し、すべてのリターンにセットとして付けた。

募集期間は4月20日から5月31日。目標金額は100万円。PRは主に中日新聞の紙面を活用したが、記事や広告を掲載するたびに売上が伸びるというリアルな反響が得られた。最終的には、目標を超える101万5,000円の資金を集めることができた。

開催延期という予期せぬハプニングもあったが、8月25日の大会当日には予定どおり「信長花火」も実施。鶉飼いのかがり火を表現したオレンジ色の花火を打ち上げた後、髭や鬚などをデザインした織田信長の顔と、翼を広げた鶉の姿が夜空に描かれた。支援者からは、「信長の顔の輪郭が見えた。岐阜の良さをPRできたと思う」という声も聞かれた。

なお、岐阜支社報道部でもプロジェクトの動向に関心が集まり、大会前の編集特集ではこのネタで1ページの記事が作られた。市民と、市内企業・団体、新聞社の三者が一体となって花火大会を支えていく機運につながったのではないかと自負している。
東京本社広告整理部(前 岐阜支社広告部)大河原善寿、岐阜支社広告部 三地澤健児、名古屋本社営業推進部 小嶋一輝

■「信長花火」への支援募集告知広告

岐阜を愛する皆さまの力で長良川に「信長花火」を打ち上げませんか

時代・性別問わず皆さまから愛される花火大会を永続的に開催し、岐阜の夏の風物詩、伝統として継承するためのプロジェクトが、中日新聞のクラウドファンディング「夢チューブ」を利用して始めました。今回はそんな信長花火打ち上げプロジェクトの意義や魅力を紹介します。

2018年は7月28日(土)に第2回大会を予定している岐阜の夏の風物詩「全国選抜長良川中日花火大会」。全国から盛りだくさんの花火大会が伝統や最新技術で賞ととも最高の花火を打ち上げます。2013年からは、感謝の気持ちを打ち上げる個人協賛花火「感謝(かんばい)の轟」を打ち上げるなど、これまでの伝統や工夫、新たな取り組みも積極的に行なっています。

花火大会には多額の経費がかかるため、大会までは将来的に大会を継続することが難しくなってしまうことを懸念されています。しかし、岐阜を愛する方々からいただいたご支援で、岐阜ゆかりの戦国のヒーロー織田信長公をテーマにした「信長花火」を打ち上げて全国に発信することができれば、花火大会の新しい盛り上がり、資金の調達という二つを同時に実現できると考えました。

ご支援いただける方には支援額に応じて、返礼品を贈ります。

＜例＞①花火観覧券(10,000円) ②玉井善本舗 夏の由緒手箱(10,000円) ③岐阜産本産(岐阜産はちみつ)(5,000円)など(すべて税込)上記に「ドアラ」とコラボしたオリジナルTシャツをセットで提供ご支援いただいた資金の一部が「信長花火」の実現費用に充てられます。本年は織田信長公が岐阜と命名して451年目、500年に向けた新たなスタートを記念と一緒にご支援ください。

お問い合わせ：中日新聞広告局営業推進部
Tel.052-221-1023 受付時間：10時～17時

■記事でも支援を呼びかけ

■リターンの「ドアラ」コラボTシャツ

「信長花火」みんなの野望で
7月長良川花火大会
本社ネット資金集めの目標額1万円

「信長花火」みんなの野望で
7月長良川花火大会
本社ネット資金集めの目標額1万円

「信長花火」みんなの野望で
7月長良川花火大会
本社ネット資金集めの目標額1万円

↑5月16日付 中日新聞朝刊

■「夢チューブ」での募集告知ページ

岐阜の魅力を全国に「信長花火」打ち上げプロジェクト

このプロジェクトは2018/05/31に終了いたしました。応援いただき、ありがとうございました。

参加したメンバー数 125

集まっている金額 ¥1,015,000

目標金額 ¥1,000,000

103%

このプロジェクトは実行確約です。

★お気に入りにお知らせ

今回のプロジェクトの目的は、岐阜を愛する皆様の力を借りて、全国選抜長良川中日花火大会において「信長花火」を打ち上げて岐阜の魅力を全国に発信することです。2018年は織田信長公が岐阜と命名して451年目です。500年に向けた新たなスタートを皆様と一緒に盛り上げたいと思います。

■当日の様子を伝える記事

「信長」夜空に光り描く

長良川中日花火大会
岐阜市で25日、開催された「第62回全国選抜長良川中日花火大会」。心配された台風の影響は落ち着き、夜空に「はに」色とりどり、形もさまざまな花火の大輪が咲いた。会場は、家族や友人らから岐阜の夏の風物詩を心待ちにしてた人々の笑顔であふれた。(井上仁、大田弘、長崎高次)

顔の輪郭で岐阜PR
「信長」夜空に光り描く

「信長」夜空に光り描く

「信長」夜空に光り描く